

<記入例>

別紙 1

令和2年度 地産地消優良活動表彰 応募用紙【団体用】

1 応募者の概要

企業・団体名	(ふりがな) まるまるそば					
	〇〇蕎麦					
代表者氏名	(ふりがな) とやま たろう					
	氏 名 富山 太郎 (役職: 店長)					
所在地・連絡先・担当者等	住所: 〒〇〇〇-〇〇〇〇 ◆◆市◆◆ 1-1-1 ◆◆ビル1階 ※住所は事務所等の所在地をご記入して下さい。 電話番号: 076-000-0000 FAX 番号: 076-000-0000 メールアドレス: toyama@abc.jp ホームページ: URL http://marumarusoba.com 担当者氏名: 富山 次郎 (役職: 副店長)					
活動主体の組織概要	地元生産者と連携し、地場産そばや野菜を使用したメニューを提供している飲食店					
取組参加者	生産者	2名	消費者	100名/月	その他(加工販売)	6名
取組参加者の年代	1. 20代以下 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代 6. 70代以上 ※取組に関わる年代全てに「〇」を記載して下さい。					
連携している団体名等	農事組合法人 〇〇生産組合(食材の提供、イベント開催場所提供) ※団体名称及び活動主体の取組との関わりも簡潔に記載して下さい。					
活動の範囲(該当する全てに〇)	1 町内・集落 2 旧市町村 3 市町村 4 複数市町村 5 県内全域 6 全国 7 その他()					
活動の場所	主な生産地: ◆◆市◆◆ 主な加工地: ◆◆市◆◆ 主な消費地: ◆◆市◆◆ ※活動主体が活動の場所としている地域名を記載して下さい。					

<記入例>

2 取組・活動の概要

(1) 取組・活動の概要

・地元農家と連携し、安定的に地元のそば粉を調達できる体制を構築し、地元のそば100%の十割そばを提供している。提供開始（オープン）から5年。総計3,000人のお客様に地元のそばの味を楽しんでもらった。

そばの写真

・地元農家が生産する野菜や地場産品を積極的に取り入れたメニューを開発し、提供している。

5年間で30種類の新メニューを開発し、毎回旬を意識している。

・令和元年に◆◆市が開催しているイベントに出店し、イベント会場にて地場産そばを振る舞った。500杯完売し好評を得た。

・ファンクラブを作り、ファンクラブの有志で、地元農家の畑の一部をお借りし、そば作り体験を実施しており、できたそばを使ってそば打ち体験そば生産への理解、生産者の気持ちを感じるイベントを実施している。(H29～毎年20名程度の参加がある。)

そば打ち体験の写真

(そば打ち体験の様子)

・平成31年1月からは、Instagramでそばの生産の様子やイベント参加状況、新メニューの開発などを投稿するとともに、広く地場産そばや地産地消の魅力と楽しさ、大切さを発信している。

※内容を簡潔に記載。写真データを2枚程度添付

＜記入例＞

(2) 取組・活動の形態

該当 全て	主要 3つ以内	(該当する項目の「該当」欄すべてに○をつけ、そのうち主な取組・活動を3つ以内で「主要」欄に◎を記入してください。)
○		農林水産業の担い手や組織の後継者、生産・加工技術等の伝承・普及のための人材等の育成が行われている取組・活動
○		規格外品の有効活用や遊休農地の活用など、地域の農林水産物の生産が増加することで、農林漁業者の所得の向上に貢献している取組・活動
		GAPの取組や有機栽培・地域循環・輸送の工夫など持続可能な農林水産業の推進を図る取組・活動
○		地域の特性を活かした、多様な品目を安定的に生産する体制を整備している取組・活動
		流通事業者等との連携等により適切かつ効率的な流通を確保している取組・活動
○		食品関連事業者・消費者など需要者側のニーズに対応し、地域の農林水産物を安定的に供給するための取組・活動
○	◎	国産・地場産品を使用し、食品関連事業者・消費者など需要者側のニーズを反映した商品やメニューが作られている取組・活動
○	◎	消費者、特に子供達への農業体験や食文化の継承などの食育活動を積極的に行っている取組・活動
○	◎	生産者や消費者との交流を通じて、国産・地場産品の魅力を訴求している取組・活動

＜記入例＞

（３）取組の工夫

※ １～６の観点で取組を行う上で工夫している内容を記入して下さい。

	取組の工夫
1 取組の持続性	<ul style="list-style-type: none"> ・地元そば 100%のそばの提供での地産地消をはじめ、5年間にわたり継続している。 ・安定的に利用客数や販売額を増やしている。
2 農林水産業の振興への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・地元農家から食材を安定的に調達できる体制、関係性を構築している。 ・栽培体験を通じ、農業への理解を深める活動をしている。
3 利用促進による消費拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・ファンクラブを作り、固定客を確保するほか、様々なイベントの開催や参加、旬に応じた新メニューを提供し、飽きが来ないようにしている。
4 理解増進	<ul style="list-style-type: none"> ・インスタグラムで情報発信し、地産地消の魅力の発信に努めている。
5 その他 (上記以外で工夫点があれば)	

3 将来への抱負・今後の展望

<ul style="list-style-type: none"> ・これまでは、地元や◆◆市を中心として、活動してきたが、今後は県内全域にも〇〇そばの魅力発信できるよう、イベントへの参加やインターネットを使った新たな需要開拓に進めていきたい。 ・ファンクラブの会員を増やすとともに、様々な生産者との交流イベントを企画、実施していきたい

4 取組内容をPRする資料

※取組内容に関連する資料があれば添付して下さい。(添付資料は3ページ以内厳守でお願いします。)

- ① ファンクラブのチラシ
- ② そば栽培、そば打ち体験の参加者のアンケートをまとめたもの
- ③ 開発した旬の地場産メニューの一覧

※ 事例紹介の可否について

応募事例について、他の県民への地産地消推進の参考となる事例としてホームページ等で紹介させていただきたいと考えております。ご希望をお聞かせください。

応募事例の紹介 (該当に○)	<ol style="list-style-type: none"> ① 応募事例を紹介しても良い。 ② 写真の顔や個人名等を伏せれば、応募事例を紹介しても良い。 ③ 紹介する際に、電話等で確認を取ってほしい。 ④ その他 ()
----------------	---